

平成28年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

目 次

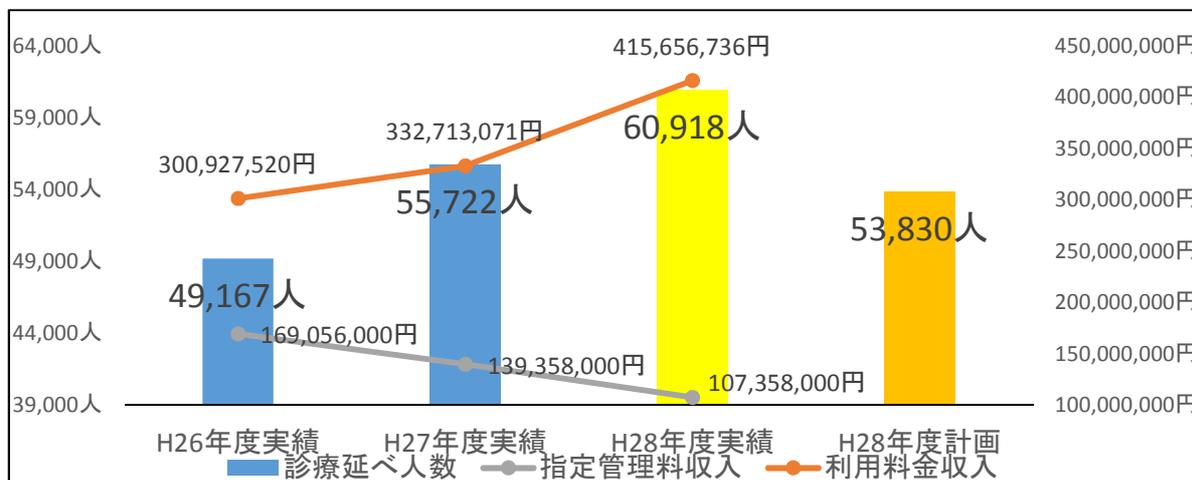
I	事業の概況	1
II	事業実績	6
1	友愛のさと診療所・療育センター	7
2	子どものこころの診療所	10
3	相談支援事業所「シグナル」	13
4	発達相談支援センター「ルピロ」	15
5	児童発達支援センター「ひまわり」	17
6	浜松市発達支援広場事業	22
7	児童発達支援事業所「ひまわり ひくまの丘」	23
8	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	25
9	就労継続支援施設「はばたき」	27
10	障害者生活介護施設「ふれんず」	28
11	地域活動支援センター「オルゴール」	29
12	身体障害者福祉センター	30
13	障害者体育館・プール	30
III	理事会・評議員会・監査の開催状況	31
IV	法人組織・職員構成	33

I 事業の概況

【 1 】 事業実績と指定管理料収入及び利用料金収入

(1) 医療の実績

	H26年度実績	H27年度実績	H28年度実績	H28年度計画
診療延べ人数	49,167人	55,722人	60,918人	53,830人
指定管理料収入	169,056,000円	139,358,000円	107,358,000円	107,358,000円
利用料金収入	300,927,520円	332,713,071円	415,656,736円	338,641,000円



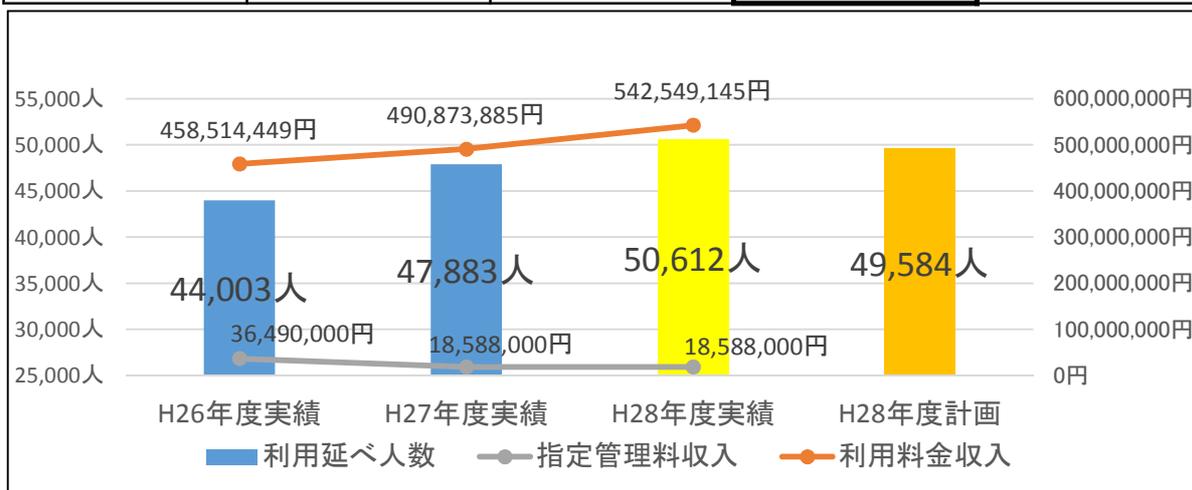
対象施設: 友愛のさと診療所+療育センター、子どものこころの診療所

2診療所合せて、診療延べ人数60,918人と前年度比109.3%、利用料金収入(医療事業収益)は415,656,736円と前年度比124.9%となり増加しています。

また、新患実人数は、1,616人と前年度比101.4%となりました。

(2) 療育・福祉の実績

	H26年度実績	H27年度実績	H28年度実績	H28年度計画
利用延べ人数	44,003人	47,883人	50,612人	49,584人
指定管理料収入	36,490,000円	18,588,000円	18,588,000円	18,588,000円
利用料金収入	458,514,449円	490,873,885円	542,549,145円	507,853,000円



対象施設: ひまわり(児童発達支援)、かがやき(生活介護・就労継続支援B型)
はばたき(就労継続支援B型)、ふれんず(生活介護)
友愛のさと診療所(医療型短期入所)、シグナル(計画相談)
ひくまの丘(児童発達支援)※H28年度～

児童施設(療育)の「ひまわり」、「ひくまの丘」、成人施設の「かがやき、はばたき、ふれんず」、友愛のさと診療所での医療型特定短期事業、シグナルの計画相談件数を合わせた延べ利用人数は50,612人と前年度比105.7%、利用料金収入(障がい福祉サービス等事業収益)は542,549,145円と前年度比110.5%と増加しています。

【 2 】 職員数

	H26年度実績	H27年度実績	H28年度実績	H28年度計画
常勤職員数	91人	90人	98人	99人
その他の職員数	114人	124人	118人	119人
計	205人	214人	216人	218人
人件費 *	846,953,019円	914,624,494円	997,381,231円	1,010,447,000円

* 人件費には、社会保険料事業主負担や常勤職員の退職給付支出を含みます。(資金収支ベースで表示しています。)

年度途中の正規職員、非正規職員の退職がありましたが、随時職員採用を行い、補充に努め、概ね計画値通りの職員数となりました。

【 3 】 経営状況

(1) 経営の推移

サービス活動収益は、1,279,516,856円でした。昨年度と比べ指定管理料収益は△32,000,000円の198,585,000円でした。平成28年度4月には「ひまわり ひくまの丘」を開設し、年間で22,839,114円の収益となりました。また、障害福祉サービス等事業収益ではシグナルの利用者数が増加していること、医療事業収益では診療報酬改定による報酬単価の増加等がありました。障害福祉サービス等事業収益・医療事業収益等の収益では前年度比較134,618,925円の増加となり、サービス活動収益計では、1,279,516,856円(前年度比99,370,840円の増加)となりました。

サービス活動費用は、1,264,058,504円でした。「ひまわり ひくまの丘」開設による職員の増員等により人件費は65,103,727円の増加となりました。

この結果、当期活動増減差額は34,109,164円となりました。

新規開設の「ひまわり こころん」の開設費用の財源として施設設備等整備積立金を1,297,000円取り崩しました。サービス区分単位での当期活動増減差額の補填と手許資金の調整の合計として財政調整積立金を6,715,000円の積立を行いました。

この結果、次期繰越活動増減差額は204,122,294円となりました。

事業活動収支計算書

(単位:円)

勘定科目	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算
就労支援事業収益	8,398,149	9,300,140	8,948,866
指定管理料収益	270,310,000	230,585,000	198,585,000
委託料収益	117,236,220	116,673,920	113,758,629
障害福祉サービス等事業収益(*)	458,514,449	490,873,885	542,549,145
医療事業収益(*)	300,955,053	332,713,071	415,656,736
その他の収益	2,981,000	0	18,480
サービス活動収益計(1)	1,158,394,871	1,180,146,016	1,279,516,856
* それぞれ決算報告書の金額から指定管理料収益及び委託料収益の金額を控除したものです。			
人件費	850,286,063	928,546,214	993,649,941
事業費+事務費	263,283,567	261,375,889	258,099,201
就労支援事業費用	8,398,149	9,300,140	8,948,866
減価償却等	6,391,812	3,209,849	3,360,496
サービス活動費用計(2)	1,128,359,591	1,202,432,092	1,264,058,504
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	30,035,280	△ 22,286,076	15,458,352
サービス活動外収益計(4)	13,185,374	14,989,579	18,732,304
サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	13,185,374	14,989,579	18,732,304
経常増減差額(7)=(3)+(6)	43,220,654	△ 7,296,497	34,190,656
特別収益計(8)	4,900,000	530,000	946,475
特別費用計(9)	3,061,500	835,555	1,027,967
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,838,500	△ 305,555	△ 81,492
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	45,059,154	△ 7,602,052	34,109,164
前期繰越活動増減差額(12)	507,242,443	122,301,597	175,431,130
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	552,301,597	114,699,545	209,540,294
施設設備等整備積立金取崩額	0	31,748,000	1,297,000
財政調整積立金取崩額	0	64,488,469	2,000,000
施設設備等整備積立金積立額	130,000,000	23,000,000	0
財政調整積立金積立額	300,000,000	12,504,884	8,715,000
次期繰越活動増減差額	122,301,597	175,431,130	204,122,294

※平成27年度から新会計基準を変更しております。従って、平成26年度の数値の表示は決算書の表示内容を新会計基準相当に変更しています。参考値としてご覧ください。

(2) 財産の状況

資産の部の流動資産363,290,616円の内訳は、現金預金181,029,354円、事業未収金180,614,307円などです。事業未収金は、指定管理料収入3月分、利用料金収入2月・3月分等であり、最終的には2か月程度で全額回収します。

固定資産869,530,476円の内訳は、基本財産300万円(浜松市出捐金)のほか、建物等の固定資産32,535,839円、退職給付引当資産377,508,222円、施設設備等整備積立資産199,955,000円、財政調整積立資産254,731,415円等となりました。資産の部 計は1,232,821,092円と前年度比7%増となりました。

負債の部の流動負債189,573,521円の内訳は事業未払金等で126,268,864円、賞与引当金57,656,132円などです。固定負債377,508,222円とあわせた負債の部 計は567,081,743円となりました。

純資産の部の次期繰越活動増減差額は204,122,294円と前年度より28,691,164円増となりました。

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算
流動資産	223,606,892	286,233,628	363,290,616
現金預金	44,135,838	114,804,901	181,029,354
事業未収金	177,992,764	169,569,321	180,614,307
その他	1,478,290	1,859,406	1,646,955
固定資産	899,359,099	859,087,683	869,530,476
基本財産	3,000,000	3,000,000	3,000,000
固定資産	29,982,707	30,054,740	32,535,839
退職給付引当資産	356,376,392	374,964,528	377,508,222
施設設備等整備積立資産	210,000,000	201,252,000	199,955,000
財政調整積立資産	300,000,000	248,016,415	254,731,415
差入保証金(敷金)	0	1,800,000	1,800,000
資産の部 計	1,122,965,991	1,145,321,311	1,232,821,092
流動負債	125,236,944	137,479,792	189,573,521
事業未払金等	70,089,240	68,855,984	126,268,864
預り金	5,138,308	4,692,692	5,648,525
その他	0	0	0
賞与引当金	50,009,396	63,931,116	57,656,132
固定負債	356,376,392	374,964,528	377,508,222
退職給付引当金	356,376,392	374,964,528	377,508,222
負債の部 計	481,613,336	512,444,320	567,081,743
基本金	3,000,000	3,000,000	3,000,000
国庫補助金等特別積立金	6,051,058	5,177,446	3,930,640
施設設備等整備積立金	210,000,000	201,252,000	199,955,000
財政調整積立金	300,000,000	248,016,415	254,731,415
次期繰越活動増減差額	122,301,597	175,431,130	204,122,294
(うち当期活動増減差額)	(45,059,154)	(△7,602,052)	(34,109,164)
純資産の部 計	641,352,655	632,876,991	665,739,349
負債の部及び純資産の部 計	1,122,965,991	1,145,321,311	1,232,821,092

※平成27年度から新会計基準を変更しております。従って、平成26年度の数値の表示は決算書の表示内容を新会計基準度相当に変更しています。参考値としてご覧ください。

【 4 】 課題への対応状況と今後の方針

幼児・児童に係る相談・医療・療育のニーズの動向は、依然として増加傾向にあります。

友愛のさと診療所、子どものこころの診療所の医療部門では利用(診療)延べ人数の増加が続いており、新患患者の待機期間が延長しています。

シグナルの相談部門では、計画相談の契約者数が増加し、計画作成にあたる相談支援専門員の配置に苦慮しています。

療育部門では、法人自主事業として平成28年4月に開設した児童発達支援事業所「ひまわりひくまの丘」は、順調に利用児が増え、稼働率108.5%となりました。

一方、児童発達支援センター「ひまわり」の毎日通園部では、毎年、希望者全員の入園受入れが難しい状態が続いています。また、子どものこころの診療所では、重度の発達障がいのある子どもが増加しており、集団療育の場が必要となっています。これらのニーズの解消を目的に、子どものこころの診療所に隣接する浜松市保健所・母子保健センターの一部を浜松市より有償貸付を受け、法人自主事業として新規の児童発達支援事業所の整備、開設を平成29年度夏頃に予定しています。

医療と障がい福祉サービスを総合的に提供できる当事業団へのニーズが引き続き増加すると予測されるため、専門職、採用困難職種の人材確保に努めます。

また、利用料金収入の伸びの範囲内で職員数を柔軟に調整しつつ人件費を管理し、持続可能な法人を目指した人材育成にも努めてまいります。

Ⅱ 事業実績

平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理事業(延べ利用人数)

項 目	単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
友愛のさと診療所	人	29,933	33,772	32,630	36,141	107.0%
医療型特定短期入所	人	247	273	280	246	90.1%
療育センター	人	2,873	2,783	2,411	3,610	129.7%
子どものこころの診療所	人	19,234	21,950	21,200	24,777	112.9%
相談支援事業所「シグナル」	人	11,593	14,194	14,200	18,092	127.5%
児童発達支援センター「ひまわり」	人	20,225	21,203	20,470	20,593	97.1%
生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	人	12,702	13,614	14,030	13,760	101.1%
就労継続支援施設「はばたき」	人	5,062	5,243	5,246	4,983	95.0%
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	4,956	4,883	5,110	5,061	103.6%
身体障害者福祉センター	人	2,000	2,062	2,415	2,194	106.4%
障害者体育館・プール	人	20,060	21,205	20,100	22,100	104.2%
福祉バス	人	2,635	2,650	2,440	2,102	79.3%
合 計	人	133,475	146,001	140,532	153,659	105.2%
指 定 管 理 料 収 入	円	270,310,000	230,585,000	198,585,000	198,585,000	86.1%
利 用 料 金 収 入	円	759,469,502	823,586,956	846,494,000	958,205,881	116.3%

受託事業等

項 目	単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
発達相談支援センター「ルピロ」	支 援 件 数	件	5,164	5,257	5,398	5,309	101.0%
地域活動支援センター「オルゴール」	延 べ 人 数	人	3,773	3,653	3,640	3,879	106.2%
ひまわり ひくまの丘	延 べ 人 数	人	—	—	1,848	2,355	—
浜松市発達支援広場 (浜北・天竜区)	延 べ 組 数	組	749	580	700	661	114.0%
浜松市発達支援広場 (中区)	延 べ 組 数	組	777	700	700	800	114.3%
浜松市発達支援広場 (施設型)	延 べ 組 数	組	1,535	838	600	747	89.1%
保育所等巡回支援事業	延 べ 件 数	件	192	123	190	204	165.9%
家庭訪問等個別支援事業	延 べ 件 数	件	12	12	12	12	100.0%

【 1 】 友愛のさと診療所・療育センター

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
新 患 実 人 数		人	477	706	690	693	98.2%	
診 療 科 別	精 神 科	診 療 実 日 数	日	244	243	244	243	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	14,896	17,250	16,600	17,796	103.2%
		1 日 平 均	人	61.0	71.0	68.0	73.2	103.1%
	小 児 科	診 療 実 日 数	日	244	243	244	243	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	14,124	15,600	15,100	17,384	111.4%
		1 日 平 均	人	57.9	64.2	61.9	71.5	111.4%
	整 形 外 科	診 療 実 日 数	日	23	23	24	23	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	339	342	340	356	104.1%
		1 日 平 均	人	14.7	14.9	14.2	15.5	103.9%
	耳 鼻 咽 喉 科	診 療 実 日 数	日	24	24	24	24	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	145	153	190	149	97.4%
		1 日 平 均	人	6.0	6.4	7.9	6.2	97.0%
	眼 科	診 療 実 日 数	日	39	41	45	41	100.0%
		診 療 延 べ 人 数	人	429	427	400	456	106.8%
		1 日 平 均	人	11.0	10.4	8.9	11.1	106.9%
合 計		診 療 延 べ 人 数	人	29,933	33,772	32,630	36,141	107.0%
利 用 料 金 (医 業 収 入)		円	175,138,783	194,991,703	205,620,000	229,422,710	117.7%	
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	5,851	5,774	6,302	6,348	109.9%	

投 薬	処 方 箋 に よ る 調 剤	院 内 枚	80	79	80	168	212.7%
		院 外 枚	4,300	6,375	6,000	6,615	103.8%
合 計		処 方 枚 数	4,380	6,454	6,080	6,783	105.1%

各 種 検 査	X 線 検 査	延 べ 件 数	件	122	137	150	143	104.4%
	脳 波 検 査	延 べ 件 数	件	94	100	100	117	117.0%
	聴 性 脳 幹 反 応 検 査	延 べ 件 数	件	1	0	10	15	—
	聴 力 検 査	延 べ 件 数	件	49	42	30	39	92.9%
	言 語 発 達 検 査	延 べ 件 数	件	25	26	30	25	96.2%
	腹 部 超 音 波 検 査	延 べ 件 数	件	3	3	5	1	33.3%
	血 液 検 査	延 べ 件 数	件	181	196	200	175	89.3%
	尿 検 査	延 べ 件 数	件	34	42	30	32	76.2%
合 計		件	509	546	555	547	100.2%	

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
集 団	早 期 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	80	96	85	92	95.8%
		延 べ 人 数	人	499	434	500	506	116.6%
		1 回 平 均	人	6.2	4.5	5.9	5.5	122.2%
指 導	心 理 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	83	116	107	122	105.2%
		延 べ 人 数	人	712	775	670	738	95.2%
		1 回 平 均	人	8.6	6.7	6.3	6.0	89.6%
指 導	ピ ア ク ラ ブ	実 施 回 数	回	43	44	45	43	97.7%
		延 べ 人 数	人	434	435	360	454	104.4%
		1 回 平 均	人	10.1	9.9	8.0	10.6	107.1%
指 導	学 童 期 吃 音 児 へ の 小 集 団 支 援	実 施 回 数	回	7	7	7	6	85.7%
		延 べ 人 数	人	46	50	70	45	90.0%
		1 回 平 均	人	6.6	7.1	10.0	7.5	105.6%
合 計		延 べ 人 数	人	1,691	1,694	1,600	1,743	102.9%

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
個別指導	理学療法	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%
		延べ人数	人	4,537	4,449	3,900	4,081	91.7%
		1日平均	人	18.6	18.3	16.0	16.8	91.8%
	作業療法	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%
		延べ人数	人	3,565	4,144	4,100	4,454	107.5%
		1日平均	人	14.6	17.1	16.8	18.3	107.3%
	言語聴覚療法	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%
		延べ人数	人	2,248	2,764	3,000	3,226	116.7%
		1日平均	人	9.2	11.4	12.3	13.3	116.9%
	視能訓練	訓練実日数	日	218	223	140	219	98.2%
		延べ人数	人	697	745	700	735	98.7%
		1日平均	人	3.2	3.3	5.0	3.4	101.8%
臨床心理	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%	
	延べ人数	人	7,045	8,451	7,500	8,606	101.8%	
	1日平均	人	28.9	34.8	30.7	35.4	101.8%	
合 計		延べ人数	人	18,092	20,553	19,200	21,102	102.7%

【医療型特定短期入所事業(一時預り)】

平成26年4月事業開始 【根拠法令等:障害者総合支援法第5条8項】

利用定員	1日2名
主たる対象	医療的ケアの必要な重症心身障害児
サービス提供日	月曜日から金曜日(友愛のさと診療所開業日)
サービス提供時間	9:00~17:00

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
医療型特定短期入所 (いちごショート)	開所日数	日	165	228	209	243	106.6%
	延べ人数	人	247	273	280	246	90.1%
	1日平均	人	1.5	1.2	1.3	1.0	83.5%
	利用料金	円	6,682,266	7,637,067	7,823,200	6,780,948	88.8%

【訪問事業】

※平成27年10月事業開始

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
訪問事業	訪問診療	事業日数	日	—	19	—	37	194.7%
		延べ人数	人	—	6	100	49	816.7%
		1日平均	人	—	0.3	—	1.3	411.7%
	訪問看護	事業日数	日	—	94	243	243	258.5%
		延べ人数	人	—	34	660	300	882.4%
		1日平均	人	—	0.4	—	1.2	331.8%
	訪問リハビリテーション	事業日数	日	—	98	243	243	248.0%
		延べ人数	人	—	48	800	460	958.3%
		1日平均	人	—	0.5	—	1.9	387.9%

診療延べ人数は、診療ニーズ増大により、前年度に比べ、精神科が3.2%増、小児科が11.4%増となり、合計7%増となりました。

医業収入は、診療件数の増加に加え、児童思春期精神科専門管理加算(新設)の算定により1人当たりの平均単価が上がったことが影響し、前年度に比べ、17.7%増となりました。

新患患者の待機期間は約4か月半(前年度末約3ヶ月半)と伸びています。年齢別内訳は、4歳から6歳がピークとなり、2歳から9歳までが全体の77.6%を占めています。地域別内訳では、浜北区、東区で全体の49.4%を占めた他、中区で27人増、市外が36人減となりました。また、疾患別では、広汎性発達障害と注意欠陥多動性障害でおよそ過半数を占めました。

個別指導では、理学療法士1名が約2ヶ月間、心身障害児総合医療センター(東京都)にて研修を受講したこと等により、前年度より368件減少しましたが、作業療法では、310件の増加、言語療法では462件の増加、心理部門では155件増加しました。患者数の増加とともに、専門スタッフの確保、育成により件数が伸びています。

「医療型特定短期入所事業」は、同業種の開設等により利用者数が減少しました。H27年10月に開始した訪問事業では、訪問リハビリテーションでは、件数が伸びてきていますが、訪問看護では、1日平均1.2人の利用となりました。

項		目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
障害児等療育支援事業	教育機関への支援 <small>※教育委員会との発達教育研修を含む</small>	個別	延べ人数	人	123	90	180	130	144.4%
		集団	実施回数	回	20	11	14	11	100.0%
	延べ人数		人	309	168	170	169	100.6%	
	特別支援学校への支援	個別	延べ人数	人	33	60	35	30	50.0%
療育推進事業	親子交流あそび広場 (うずらちゃん広場)	開催回数	回	43	41	38	42	102.4%	
		延べ人数	人	1,630	1,449	1,080	1,866	128.8%	
	おもちゃ貸出	延べ人数	人	198	438	450	612	139.7%	
	プレイポート開放	延べ人数	人	440	496	420	707	142.5%	
	うずらちゃん広場個別相談	延べ人数	人	140	82	76	96	117.1%	
合計		延べ人数	人	2,873	2,783	2,411	3,610	129.7%	

親子交流あそび広場(うずらちゃん広場)は、地域の保健師からの紹介等が増え、1回あたりの利用人数、延べ人数が増加しました。それにともない、個別相談件数が増加しています。

また、おもちゃの貸出、プレイポートの利用人数は、事業が周知されたことにより、利用人数が増加しました。

【 2 】 子どものこころの診療所

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比		
新 患 患 者 数		人	927	887	850	923	104.1%		
	インタビュー面接を行った新患件数	件	747	703	—	727	103.4%		
精 神 科	診療実日数	日	244	243	244	243	100.0%		
	診療延べ人数	人	19,234	21,950	21,200	24,777	112.9%		
	1日平均	人	78.8	90.3	86.9	102.0	113.0%		
利用料金（医業収入）		円	125,788,737	137,721,368	133,021,000	186,234,026	135.2%		
1人あたりの平均単価		円	6,540	6,274	6,275	7,516	119.8%		
投 薬	処方箋による調剤	院 内 枚	0	0	0	0	—		
		院 外 枚	9,582	11,289	9,900	13,835	122.6%		
合 計		処方枚数	9,582	11,289	9,900	13,835	122.6%		
個 別 指 導	言 語 聴 覚 療 法	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%	
		延べ人数	人	2,713	3,329	2,540	2,868	86.2%	
		1日平均	人	11.1	13.7	10.4	11.8	86.1%	
	臨 床 心 理	訓練実日数	日	244	243	244	243	100.0%	
		延べ人数	人	2,628	4,191	3,200	4,641	110.7%	
		1日平均	人	10.8	17.2	13.1	19.1	111.0%	
集 団 指 導	ペアレントトレーニング等	集団形式	実施回数	回	208	135	130	134	99.3%
			延べ人数	人	745	567	520	511	90.1%
			1回平均	人	3.6	4.2	4.0	3.8	90.5%
	修了後フォロー子どもグループ	個別形式	延べ人数	人	345	264	230	385	145.8%
			実施回数	回	48	4	5	0	—
			延べ人数	人	178	14	20	0	—
1回平均	人	3.7	3.5	4.0	0.0	—			
イ ン テ ー ク 面 接		件	760	754	700	784	104.0%		

診療延べ人数は、診療ニーズの増大に対応するため、平成28年4月に3名（1名は産休のため7月に退職）の非常勤医師の入職及び非常勤医師の診療日数の増加（前年度週1.5日→H28年度週3日）により、前年度に比べ12%増となりました。

医業収入は、児童思春期精神科専門管理加算（新設）の算定により、前年度に比べ35%増となり、1人当たりの平均単価は19%増加しました。

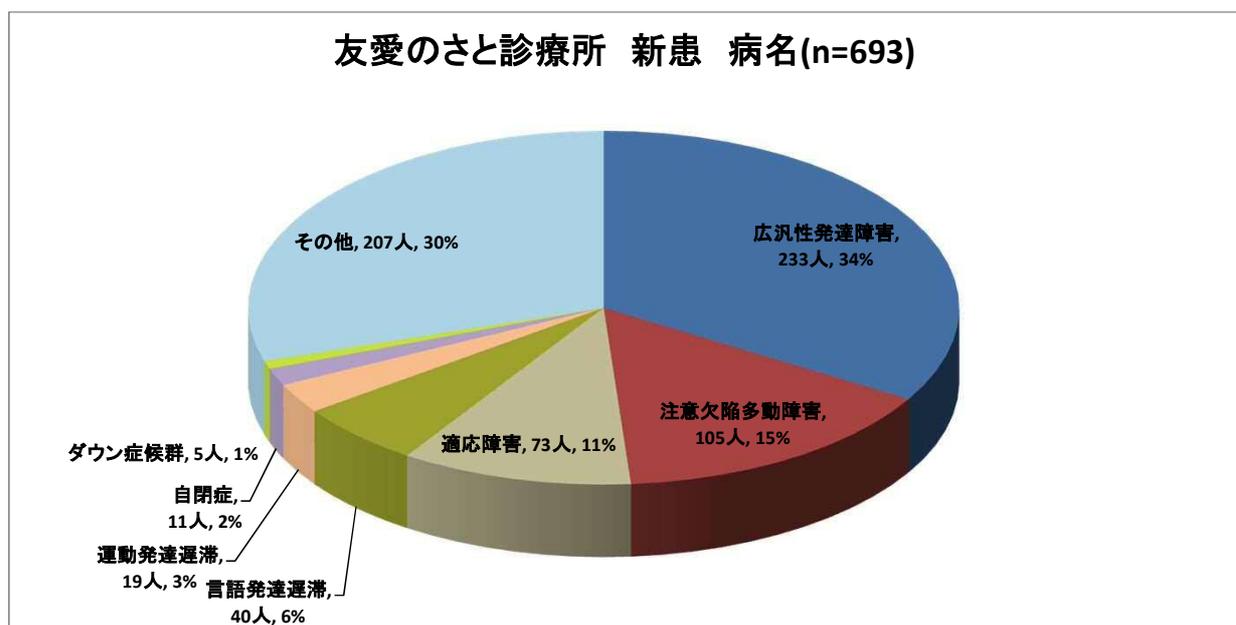
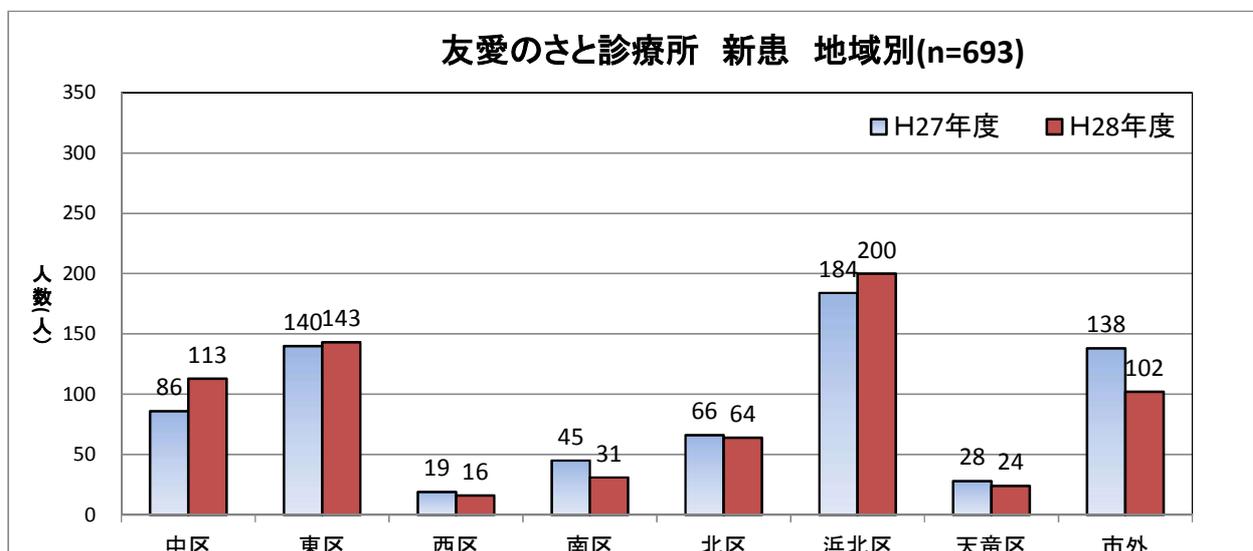
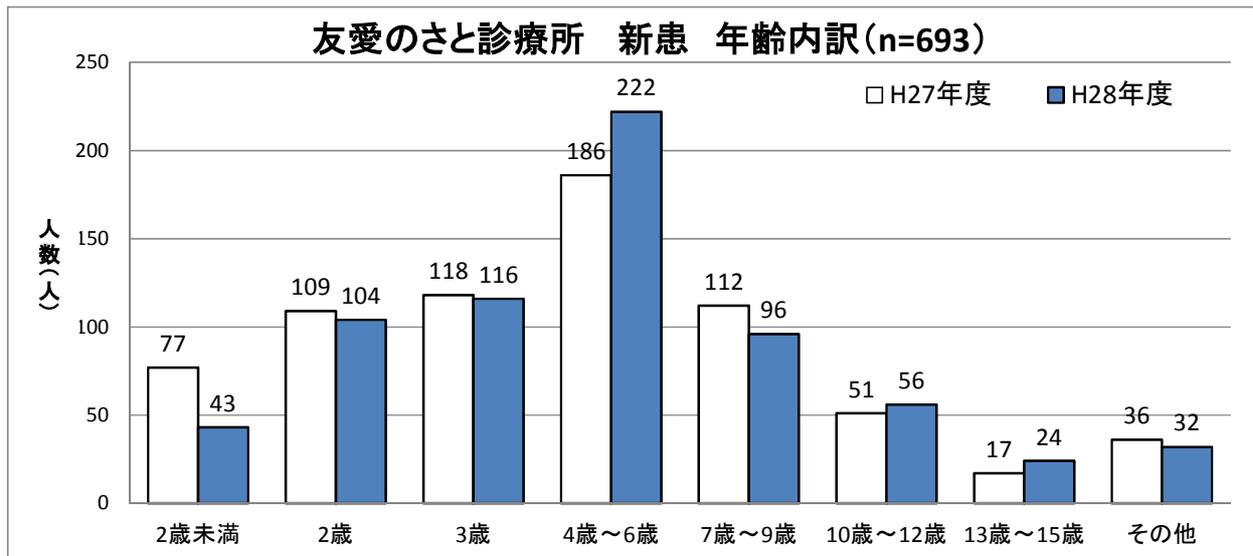
新患患者の待機期間は、約3ヶ月半（前年度末約2ヶ月）と伸びています。年齢別内訳は、7歳から9歳がピークとなり、7歳から15歳（小中学生）までが、全体の51%を占めました。地域別内訳では、中区が最も多い全体の36%、中区・西区・南区で全体の63%を占めました。

個別指導では、言語療法においては、前年度1月以降、3名体制（1名異動）となりましたが、新患患者の受け入れについては4名体制時と変わらない頻度で対応しました。前年度に引き続き、患者が訓練態勢を迅速に習得できるよう必要に応じて2名体制をとり、治療的な訓練を提供しました。さらに、個別訓練における評価を活かし、患者が関係する施設との関係機関会議において、発達の観点からより適切な環境整備に向け助言を行いました。

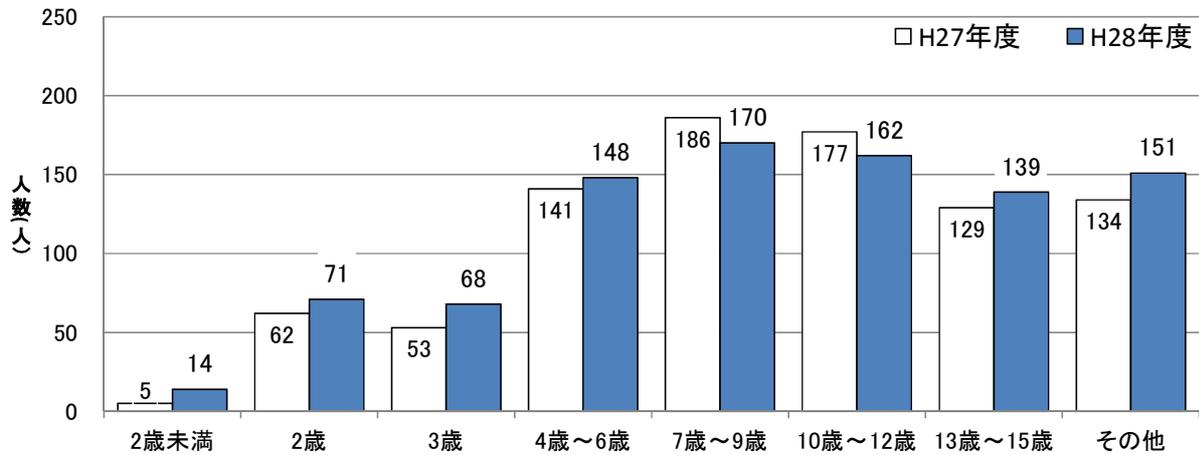
心理療法においては、前年度に引き続き、対応困難な保護者のニーズに応えるために、個別指導に重点を置いて取り組みました。そのため、前年度に比べ、個別指導の延べ人数は10%、個別のペアレントトレーニングの延べ人数は45%増加しました。一方で、集団指導である修了後フォロー子どもグループは、保護者からのニーズの減少と個別指導の充実により、実施しませんでした。

相談業務においては、ニーズにあった診療及び福祉サービスを提供するために、教育機関や児童相談所、福祉施設、相談支援事業所との連携を図り、円滑な対応を行いました。（ケース会議への出席53件、学校・児童相談所等との面談26件、天竜病院との会議月1回、発達相談支援センタールピロとの勉強会月1回。）

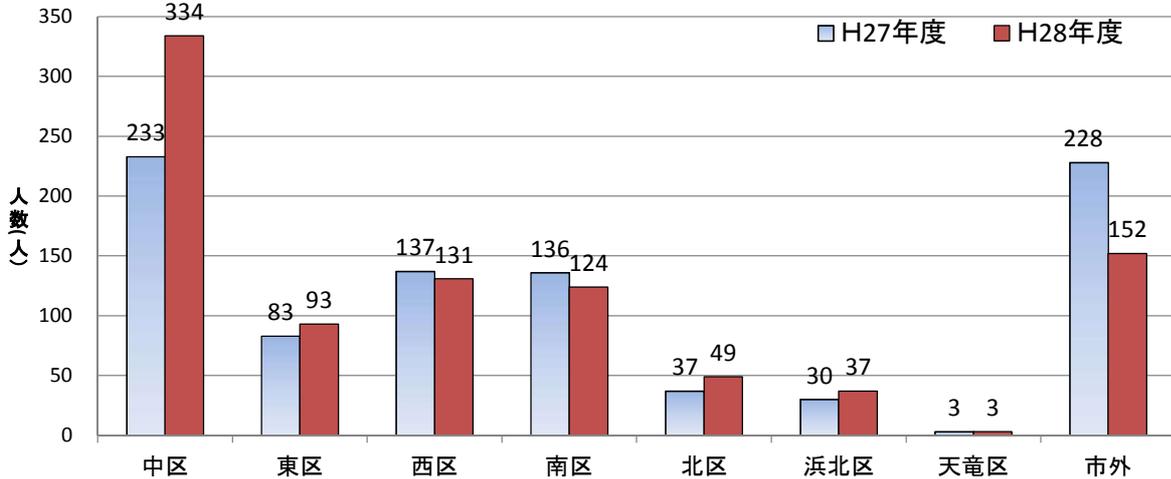
教育委員会の専門家チームの委員としてチーム会議への出席の他、外部機関の研修会に講師として参加するなど、外部機関との連携、診療所の周知に努めました。



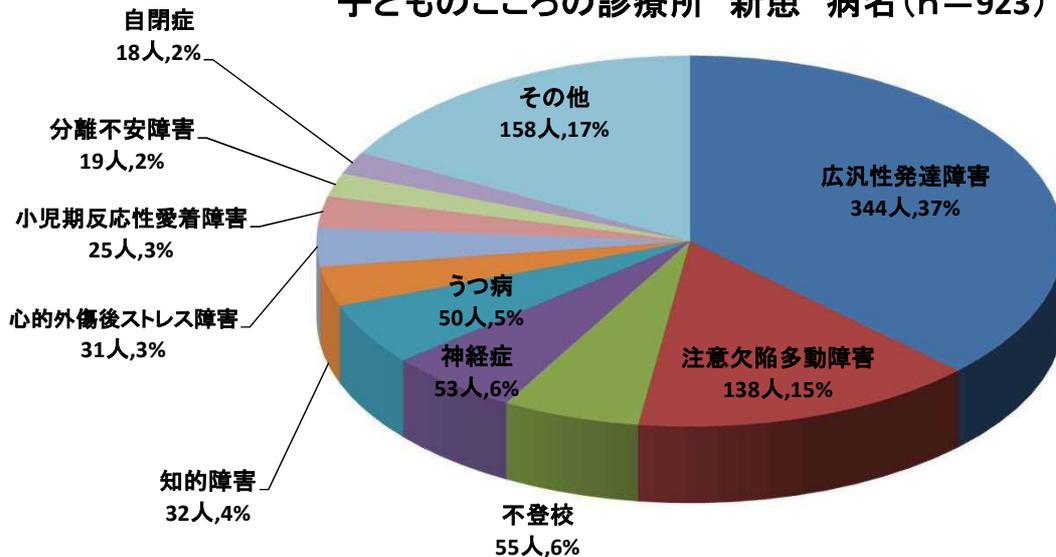
子どものこころの診療所 新患 年齢内訳(n=923)



子どものこころの診療所 新患 地域別(n=923)



子どものこころの診療所 新患 病名(n=923)



【3】 相談支援事業所「シグナル」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第17項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】

障害者総合支援法
障害者相談支援事業
指定特定相談支援事業
 <利用対象者>
 障害福祉サービスを利用する
 すべての障がい児者

児童福祉法
障害児相談支援事業
 障がい児の通所サービス利用
 等の支援(障害児相談)
 障害者虐待防止法
浜松市家庭訪問等個別支援事業

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
障害者 相談 支援 事業	障害者相談支援事業 (うち専門的な知識を必要とする困難ケース対応)	件	3,600	2,165	2,100	2,068	95.5%
		件	(780)	(419)	(450)	(393)	93.8%
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	75	38	60	40	105.3%
	関係機関面談及び訪問	件	187	65	30	24	36.9%
	住宅入居等支援事業	件	0	0	—	0	—
	成年後見制度利用支援	件	0	0	—	0	—
その他	相談支援事業所間の連絡調整	件	58	56	50	63	112.5%
	インターク面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	714	693	690	714	103.0%
	園・学校訪問等訪問支援	件	161	53	随時	49	92.5%
	自主事業「啓発事業」	件	3	2	1	2	100.0%
指定特定相談支援事業・指定一般相談支援事業		件	39	337	300	299	88.7%
指定特定相談支援に係る連絡調整等		件	631	1,182	1,200	1,546	130.8%
障害児相談支援事業		件	772	2,329	2,300	3,315	142.3%
障害児相談支援に係る連絡調整等		件	5,356	7,276	7,000	9,972	137.1%
契約者数(計画相談)		人	726	999	—	1,262	126.3%
利用料金(計画相談)		円	23,306,879	36,599,495	32,823,000	59,702,290	163.1%

シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業(計画相談)及び計画相談に係る連絡調整等を中心に、事業実績は年々増加しています。(図1)

計画相談の契約者数は、毎月増加しており年度当初999人から年度末には1,262人となりました。

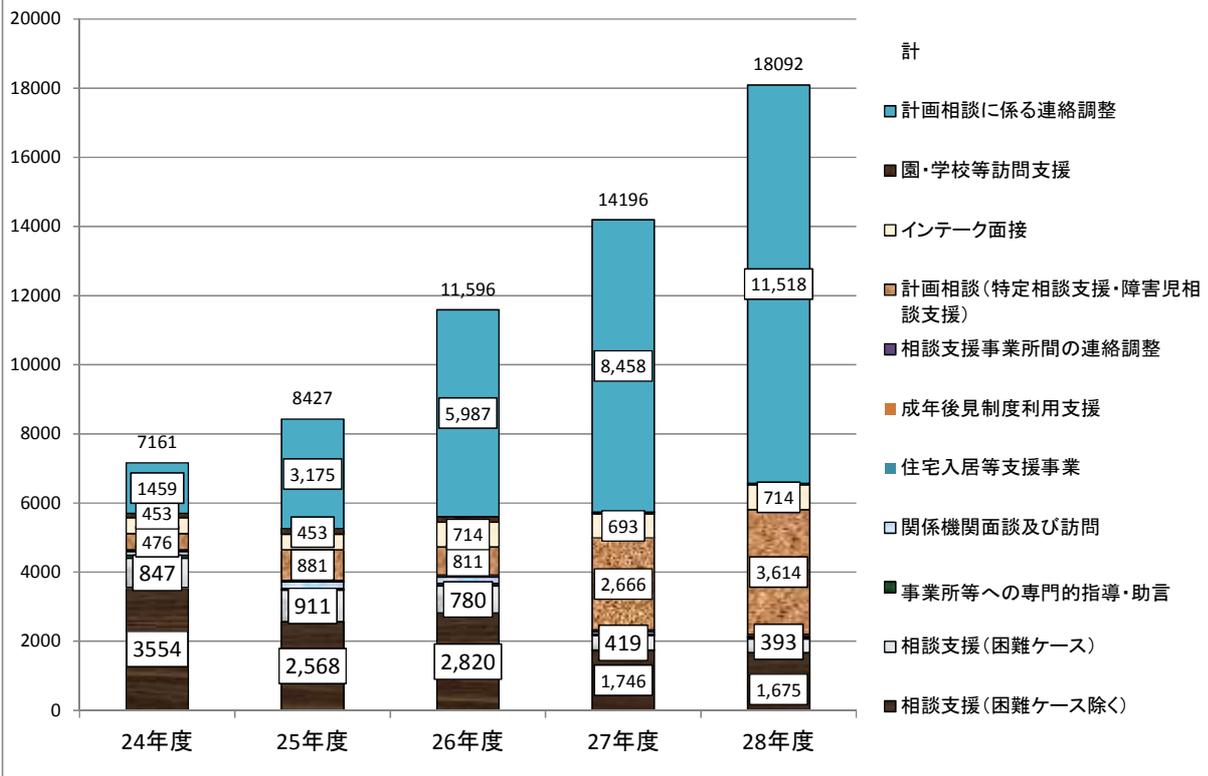
また、浜松市障害者自立支援協議会の専門部会に委員として出席するほか、市の調整会議にも参加しました。浜松市障害支援区分審査会にも委員として出席し、シグナルの実践や専門性を地域へ還元できるよう取り組みました。

さらに、相談支援専門員初任者研修や重症心身障害児(者)コーディネーター養成研修等に、依頼があり、講師を派遣しました。

他に、自主事業として、こども発達セミナーや家族支援事業(きょうだい会・運動発達遅滞児保護者早期支援グループ)、市内の放課後等デイサービス事業所職員等を対象とした虐待対応研修を実施し、96名の参加がありました。

図 1

事業実績の推移



平成28年度「シグナル」実施事業

こども発達セミナー「小児科医が語る育児論」



きょうだい会



運動発達遅滞児保護者早期支援グループ



放課後等デイ等対象 虐待対応研修



【 4 】発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)		支援件数	件	3,988	4,265	4,200	4,377	102.6%
普及啓発 研修事業	市民向け講演会	実施回数	件	—	3	2	3	100.0%
	研修講師派遣	実施回数	回	31	30	20	20	66.7%
	保健師研修	実施回数	回	3	2	2	5	250.0%
	保育者研修	実施回数	回	19	10	12	12	120.0%
	療育関連施設事業者向け事例検討会	実施回数	回	4	4	5	5	125.0%
	私立幼稚園職員向け研修会	実施回数	回	3	9	10	5	55.6%
	保育者研修及び保健師研修のために 指定する園への訪問	実施回数	回	25	0	—	—	—
	園長等管理職向け研修	実施回数	回	2	2	—	—	—
	支援者向け研修	実施回数	回	15	8	随時	7	87.5%
	放課後児童会職員向け全体研修会	実施回数	回	11	3	3	2	66.7%
教員向け研修(市教委・公立園)	実施回数	回	6	11	10	8	72.7%	
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	回	2	2	2	2	100.0%
	連絡協議会の参加(県内・全国等)	実施回数	回	5	2	5	3	150.0%
	連絡会等への参加	実施回数	回	62	71	50	82	115.5%
	機関コンサルテーション	実施回数	回	473	474	500	499	105.3%
個別支援の調整会議(3機関以上)	支援件数	回	0	0	2	2	—	
個別支援の事例検討会(外部機関)	支援件数	回	3	3	7	1	33.3%	
発達支援広場への技術支援	実施回数	回	165	161	168	153	95.0%	
子育て支援広場への技術支援	実施回数	回	35	24	随時	22	91.7%	
保育所等巡回支援バックアップ事業	実施回数	回	28	12	—	—	—	
外国語での相談の診療支援(通訳同席)	実施回数	回	281	151	400	100	66.2%	
発達障害者支援センター事業	職員研修等	実施回数	回	3	10	随時	1	10.0%
計	回数・件数		5,164	5,257	5,398	5,309	101.0%	

直接相談の拡充を重点目標として取り組みました。その結果、相談事業は、計画値4,200件に対して実績値4,377件と前年度比2.6%増となりました。

相談実績の内訳としては、

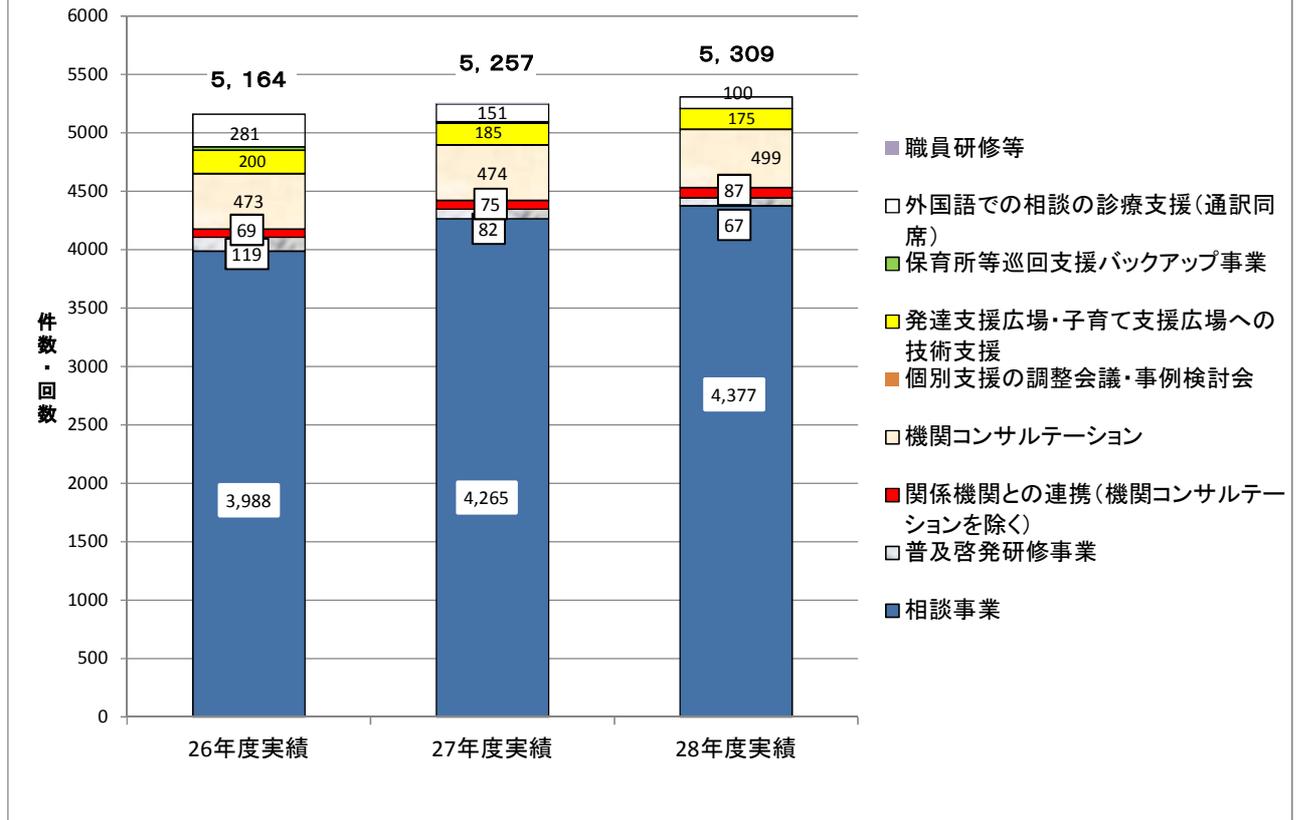
- ①総合的な実績値増↑(計画4,200件、H27実績4,265件 ⇒H28実績4,377件)
 - ②新規相談者増↑(H27年度878人 ⇒H28実績995人 +117人)
 - ③再来者減↓(H27年度431人 ⇒337人)
 - ④心理検査・発達検査は前年度並(H27年度663件 ⇒H28実績668件)
- となっています。

これらは、新規相談への対応に重点を置いた結果が、よりはっきりあらわれていると分析されます。

そのほか、関係機関からの相談に対応する「機関コンサルテーション事業」は、H28計画値をほぼ達成し、前年度比5.3%増となりました。

今後は、増え続ける相談事業への一層の対応力の向上と同時に、機関コンサルテーションへの対応力の向上のため、相談の質と量を兼ね備えた施設になるための内部的な人材育成が必要と思われます。

「ルピロ」の事業実績の推移



平成28年度 「ルピロ」実施事業

ルピロ連絡協議会



浜北ふれあい広場 障がい体験コーナー



発達障がい児保育者研修会



【 5 】 児童発達支援センター「ひまわり」

【根拠法令等：児童福祉法第43条第1号、浜松市保育者等巡回支援事業実施要綱】

		定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	10	4:1	3:1	6(5.6)	1	1	8(7.6)
	身体・知的・発達障がい児	55	4:1	4:1 (身体は3:1)	23(21.0)	兼務	1	24(22.0)
	親子通園部	15			11(6.8)	兼務	1	12(7.8)
合計		80	—	—	40(33.4)	1	3	44(37.4)

※()は常勤換算数

※発達支援広場、保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

※毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)2クラスで編成した。

○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)

毎日通園部 (定員65人)	ぼかぼか (重症心身障がい児) (肢体不自由児)
	きらきら(知的・発達障がい児)
親子通園部 (定員15人)	就園前グループ 一般園との併行グループ
保育所等訪問	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(752単位) (重心1,112単位)
	各種加算
	給食費

※各種加算

- ・児童発達支援管理責任者加算
- ・栄養士配置加算
- ・食事提供加算
- ・送迎加算
- ・家庭連携加算
- ・欠席時対応加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・上限額管理加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・特別支援加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算
- ・関係機関連携加算
- ・訪問支援特別加算
- ・医療連携体制加算
- ・食事提供体制加算

《全体》

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	80	80	80	80	100.0%
	開 所 日 数	日	239	237	231	235	99.2%
	契 約 者 数	人	216	244	217	245	100.4%
	延 べ 人 数	人	20,225	21,203	20,470	20,593	97.1%
	1 日 平 均	人	84.6	89.5	88.6	87.2	97.4%
	稼 働 率	%	105.8	111.8	110.8	109.5	97.9%
保育所等訪問支援	延べ人数	人	163	227	265	244	107.5%
利用料金(自立支援費等収入)	円		201,907,274	206,932,365	205,747,000	206,492,827	99.8%
1人あたりの平均単価	円		9,903	9,656	9,923	9,910	102.6%

《毎日通園部》重症心身障がい児

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	10	10	100.0%
	開 所 日 数	日	239	237	231	235	99.2%
	契 約 者 数	人	18	12	16	14	116.7%
	延 べ 人 数	人	2,769	1,675	2,760	2,205	131.6%
	1 日 平 均	人	11.6	7.1	11.9	9.4	132.4%
	稼 働 率	%	115.9	70.7	119.5	93.8	132.8%

《毎日通園部》身体、知的、発達障がい児(重症心身障害児以外)

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	60	60	55	55	91.7%
	開 所 日 数	日	239	237	231	235	99.2%
	契 約 者 数	人	74	77	75	74	96.1%
	延 べ 人 数	人	14,646	15,716	14,030	14,663	93.3%
	1 日 平 均	人	61.3	66.3	60.7	62.4	94.1%
	稼 働 率	%	102.1	110.5	110.4	113.4	102.6%

○ ぽかぽか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	4	4	0	0	0	4	1	1	0	0	0	14	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	0	3	6	5					9	5			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	10	3	0	0	0	11	0	0	0	0			

○ ぽかぽか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	2	0	0	6	0	4	1	0	0	0	0	13	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	0	3	8	2					5	8			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	3	3	0	0	0	4	4	0	0	0			

○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田市	袋井市	掛川市	湖西市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	8	17	1	6	0	28	1	0	0	0	0	61	
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性別	男	女			
	0	19	25	17					48	13			
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし	
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	1	0	0	0	0	2	36	0	0	0			

○ 医療的ケアの状況

医療的ケア	注入	吸引	導尿	その他	合計
	4	4	2	3	13

※利用児により医療的ケアの実施が重複している場合もある

○ 利用児の入園経路の状況

	発達支援広場		外来早期G	外来早期G	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子	幼稚園			保育園		児発	ひまわり継続	合計
	センター型	施設型	もぐもぐ	パンダ	すくすく	こぐましろくま	きりん	公立	私立	公立	私立				
ぽかぽか 重症心身障がい児	0	0	0	5	0	4	0	0	0	0	0	0	3	2	14
ぽかぽか 身体障がい児	0	1	0	1	0	9	0	0	0	0	0	0	1	1	13
きらきら	0	18	0	0	0	4	20	5	4	0	2	3	5		61
合計	0	19	0	6	0	17	20	5	4	0	2	7	8		88

○ 進路の状況

		一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	ひまわり継続	合計
		幼稚園		保育園		特別支援学校	発達支援学級	通常学級			
		公立	私立	公立	私立						
ぽかぽか	重症心身障がい児	0	0	0	0	5	0	0	0	9	14
ぽかぽか	身体障がい児	1	0	0	2	2	0	0	1	7	13
	きらきら	4	1	0	1	12	5	0	0	38	61
	合計	5	1	0	3	19	5	0	1	54	88

《親子通園部》

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	15	15	100%
	開 所 日 数	日	239	237	231	235	99.2%
	契 約 者 数	人	124	155	140	157	101.3%
	実 施 回 数	回	361	450	450	481	106.9%
	延 べ 人 数	人	2,810	3,812	3,680	3,725	97.7%
	1 回 平 均	人	7.8	8.5	8.1	7.7	90.6%
	1 日 平 均	人	11.7	16.0	15.9	15.6	97.5%
稼 働 率	%	117.6	160.8	106.2	105.7	65.7%	

地域別	浜松市							袋井市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	14	36	3	10	14	73	5				1
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	性別	男	女	合計
	0	10	68	17	40	22	157		123	34	157
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計					
	3	28	0	0	126	157					

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(3)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(4)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
すくすく(1)	併行通園以外の グループ	染色体疾患があり、年度内に2歳になる児のグループ
こぐま(1)		染色体疾患や運動発達の遅れがあり、年度内に3歳になる児のグループ
きりん(5)		発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ

※グループ名横の()はグループ数

○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学				児発	グル ープ継 続・変 更	その 他 (海外 転居 等)	合計
	幼 稚 園		保 育 園		認 定 こども園	特 別 支 援学校	発 達 支 援学級	通 常 学 級				
	公 立	私 立	公 立	私 立								
親子通園部	31	43	4	13	5	0	4	13	27	14	3	157

《保育所等訪問支援事業》

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	137	193	—	206	106.7%
	延べ実施回数	回	158	227	—	244	107.5%
	延 べ 人 数	人	163	227	265	244	107.5%

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							森町	磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	33	47	6	13	11	74	13	1	2	3	3	0	206
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	小学生	中学生	高校生	合計		合計	
	3	1	4	49	48	34	60	5	2	206			
性別									男	女	合計		
									166	40	206		

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定子ども園	小学校	中学校	特別支援学校	合計
	公立	私立	公立	私立					
親子通園部利用児	22	21	3	19	7	0	0	0	72
その他	12	36	2	12	5	51	4	12	134
計	34	57	5	31	12	51	4	12	206

《浜松市保育所等巡回支援事業》

項目	単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比
保育所等巡回 延べ回数	回	192	123	190	204	165.9%

※ H26、H28は、浜松市の方針により先方の希望の有無にかかわらず巡回した件数を含む。

H27は先方からの依頼による件数のみ

訪問先	幼稚園		保育園		認定こども園	認可外保育施設	合計
	公立	私立	公立	私立			
実園数	55	40	25	64	15	5	204

※巡回支援事業の対象園の保育者を対象に、講演会の実施4回

★ 地域園支援事業①「保育スマイルプロジェクト」開催日 8月27日（日）

項目	単位	参加人数	対応職員数
保育スマイルプロジェクト 延べ人数	人	56人	20人

内容：発達障害の特性体験、ひまわりの療育内容の紹介など。

★ 地域園支援事業②「まとまり食ミキサー食勉強会」開催日3月14日、3月15日

項目	単位	参加人数	対応職員数	職種
まとまり食ミキサー食勉強会 延べ人数	人	11人	1人	管理栄養士

★ 毎日通園 保護者支援事業「ペアレントトレーニング」1コース8回×2コース

項目	単位	参加人数	対応職員数	職種
ペアレントトレーニング 延べ人数	人	51人	2人	臨床心理士

内容：子どもへのほめ方、対応の仕方など親自身の子育て技術の向上をめざしての勉強会

☆ 新規発達支援学級担当教員研修の受け入れ

項目	実施月日	外部参加人数	内容
新規発達学級担当教員研修	6月 3日 6月10日 6月17日 6月24日	7人 9人 9人 9人	9:30～15:00クラスごとの療育への実習 15:10～16:20グループ協議 (ひまわりの実習についての質疑、発達支援級での指導などについて)

ひまわり全体として、事業計画どおりの実績となっています。

《毎日通園部》
 ぽかぽか全体の中で、重度心身障がい児の在籍数及び延べ人数が前年度に比べ増加しています。

《親子通園部》
 就園前の児のグループ(きりんグループ)と幼稚園保育園等一般園との併行通園児のグループ(ひつじグループ・くじらグループ)においては、地域からの必要性も高く、常に待機者がいる状況です。

《保育所等訪問支援事業》
 以前は親子通園部(併行通園グループ)の利用児が主でしたが、親子通園を終了し就園、就学した利用児が、継続して保育所等訪問支援を利用するケースや友愛のさと診療所に受診している患児が利用するケースが増えています。

《保育所等巡回支援事業》
 依頼があった園に対して巡回支援を行い、保育者への支援や、保護者対応等についてアドバイスを行っています。事業の周知も含め、依頼のない園に対して、事業説明を兼ねた巡回支援を実施しました。

《自主事業》
 地域支援として、幼稚園保育園の職員を対象に、発達に特性をもつ児への理解を深めていただくことを目的に地域園支援事業「保育スマイルプロジェクト」を実施しました。
 また、ひまわり利用児や外来の方から、まとまり食・ミキサー食のつくり方を教えて欲しいというニーズに応え、管理栄養士による「まとまり食ミキサー食勉強会」を実施しました。

「ひまわり」活動の様子

ごっこあそび ～お買い物ごっこ～



リトミック(呼名あそび)



親子あそび(カードを用いて)



地域園支援事業「保育スマイルプロジェクト」



【 6 】浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」

【根拠法令等：浜松市発達支援広場事業実施要綱】

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比	
セ ン 北 夕 保 健 一	発達支援広場	開催回数	回	39	40	40	39	97.5%
		参加組数	組	73	85	65	80	94.1%
		延べ参加組数	組	749	580	700	661	114.0%
		延べ人数	人	1,510	1,211	1,400	1,327	109.6%
		1回平均	組	19.2	14.5	20	16.9	116.6%
	医師相談	実施人数	人	22	27	—	23	85.2%
	心理相談	実施人数	人	25	24	—	24	100.0%
セ 中 央 保 健 福 祉 一	発達支援広場	開催回数	回	40	39	40	40	102.6%
		参加組数	組	81	80	65	96	120.0%
		延べ参加組数	組	777	700	700	800	114.3%
		延べ人数	人	1,560	1,437	1,400	1,624	113.0%
		1回平均	組	19.4	17.9	20	21.8	121.8%
	医師相談	実施人数	人	35	28	—	26	92.9%
	心理相談	実施人数	人	32	32	—	25	78.1%
発達支援広場 (施設型)		開催回数	回	161	76	60	68	89.5%
		参加組数	組	92	75	45	46	61.3%
		延べ参加組数	組	1,535	838	720	747	89.1%
		1回平均	組	9.5	11.0	12.0	11.0	100.0%

浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」は現在市内7会場で実施されており、浜北保健センター(浜北区)及び中央保健福祉センター(中区)の2会場を受託しています。

発達医療総合福祉センターで実施している「施設型」では、より療育が必要な児について、児童発達支援センター「ひまわり」のきりんグループ(親子通園/法定給付)により発達支援を実施したため、前年度に比べ、開催回数及び延べ参加組数が減少しています。

【 7 】 児童発達支援事業所「ひまわりひくまの丘」

【根拠法令等：児童福祉法第6条2の2】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
親子通園部	10	5:1	5:1	2	1	1	4(4.0)

※()は常勤換算数

※保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

○児童発達支援事業所「ひまわりひくまの丘」(定員10人)

親子通園 (定員10人)	療育グループ
保育所等訪問支援	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(632単位)
	各種加算
	給食費

※ 各種加算

- ・管理責任者専任加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・訪問支援特別加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算
- ・欠席時対応加算
- ・特別支援加算
- ・福祉専門職員配置等加算

《親子通園》

項 目	単位	平成28年度 計画	平成28年度 実績
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10
	開所日数	日	231
	契約者数	人	75
	実施回数	回	340
	延べ人数	人	1,848
	1日平均	人	8.0
稼働率	%	80%	108.5%
保育所等訪問支援	延べ人数	人	70
利用料金(自立支援費等収入)	円	19,186,000	22,839,114
1人あたりの平均単価	円	10,003	9,485

◎ 親子通園(児童発達支援)の状況(平成29年3月31日現在)

地域別	浜松市							合計	性別	男	女	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	47	16	1	11	4	9	0	88				
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計					
	0	0	48	14	16	10	88		71	17	88	
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計						
	1	2	0	0	85	88						

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(3)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(2)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
きりん(5)	就園前のグループ	発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ

※グループ名横の()はグループ数

○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	グル ープ 継 続	その他 (海外 転居 等)	合計
	幼 稚 園		保 育 園		特別支 援学校	発達支 援学級	通常学 級				
	公 立	私 立	公 立	私 立							
親子通園(きりん)	1	35	0	1	0	0	0	10	0	1	48
	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	グル ープ 継 続	その他 (海外 転居 等)	合計
	幼 稚 園		保 育 園		特別支 援学校	発達支 援学級	通常学 級				
	公 立	私 立	公 立	私 立							
親子通園部 (ひつじ、くじら)	0	14	1	1	0	5	5	6	8	0	40

《保育所等訪問支援事業》

項目		単位	平成28年度 計画	平成28年度 実績
保育所等訪問	実人数	人	—	38
	延べ実施回数	回	—	53
	延べ人数	人	70	53

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							森町	磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	25	6	1	1	1	4	0	0	0	0	0	0	38
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	7歳以上	性別			合計	38	
	0	0	3	11	13	10	1		男	女			
	0	0	3	11	13	10	1	31	7				
手帳所持別	身体手帳	療育手帳	精神手帳	重複所持	手帳なし								
	0	2	0	0	36								

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定 子ども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合計
	公立	私立	公立	私立					
親子通園部利用児	1	21	4	4	2	0	0	0	32
その他	0	5	0	0	0	0	0	1	6
計	1	26	4	4	2	0	0	1	38

平成28年度に幼児の親子療育専門の児童発達支援事業所として開設しました。

《親子通園》

親子療育においては、就園前の児のグループ療育、及び幼稚園・保育園との併行する児のグループ療育により親子への支援を行っています。

就園前の親子療育「きりんグループ」は週に1回、5グループを開始しました。浜松市の発達支援広場事業(たんぼぼ広場:中区を主とする)からの療育支援の場としてのニーズは大きいです。

就園後の併行通園グループは、午後に開催しています。児の特性、状態、療育の効果を検討し、月に4回のひつじグループを3グループ、月に2回のくじらグループを2グループ行なっています。

順調に利用契約者が増え、6月には稼働率100%を超え、計画値以上の利用状況となっています。

《保育所等訪問支援事業》

主に親子通園(併行通園グループ)の利用児が通園している園に出向き、特性の説明と園での生活のアドバイスをしています。

訪問後には、保護者に対して園での様子や園との話し合いの内容を伝えています。

「ひまわり ひくまの丘」概観および活動の様子

概観



(就園前グループ(リトミック))



【 8 】 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項・14項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
生活介護（パステル）	40	5:1	5:1	11(10.5)	1	2	14(13.5)
就労継続支援B型（グリーン）	10	7.5:1	6:1	2	生活介護と兼務	生活介護と兼務	2
合計	50	—	—	13(12.5)	1	2	16(15.5)

※()は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基本報酬 ※区分より単価が異なる
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算、初期加算、欠席時対応加算 送迎加算、食事提供体制加算、福祉・介護職員処遇改善加
	給食費

《生活介護（パステル）》（定員40名）

項目	単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	244	244	244	100.0%
	契約者数	人	48	53	52	53	100.0%
	延べ人数	人	10,408	11,323	11,712	11,505	101.6%
	1日平均	人	42.8	46.4	48.0	47.2	101.7%
	稼働率	%	107.1%	116.0%	120.0%	117.9%	101.6%
利用料金(自立支援費等収入)	円	87,875,621	97,601,374	97,240,000	102,477,236	105.0%	
1人あたりの平均単価	円	8,443	8,620	8,303	8,907	103.3%	

○「生活介護（パステル）」利用者の状況(平成29年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市	合計		重複所持	手帳なし
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		男	女		
	19	13	3	2	5	10	0	1				
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	36	17		
	3	11	11	25	2	0	1					
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	8	21	15	9	0	0	4.7					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	4	1	1	1	0	48	5	1	0	0	8	0

《就労継続支援B型（グリーン）》（定員10名）

項目	単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比	
施設利用状況	開所日数	日	243	244	244	244	100.0%
	契約者数	人	10	10	10	10	100.0%
	延べ人数	人	2,294	2,291	2,318	2,255	98.4%
	1日平均	人	9.4	9.4	9.5	9.2	—
	稼働率	%	94.4	93.9	95.0	92.4	98.4%
利用料金(自立支援費等収入)	円	16,471,742	16,167,922	16,526,000	16,089,779	99.5%	
1人あたりの平均単価	円	7,180	7,057	7,129	7,135	101.1%	

○「就労継続(グリーン)」利用者の状況(平成29年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	3	4	1	0	1	1	0				10	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上					
	0	0	4	6	0	0	0	4	6			
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分 未判定					
	0	0	1	2	2	0	5					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0	0	0

《生活介護》

4月に1名の利用者が退所(他施設へ移行)して52名でのスタートになりましたが、1名の利用者が増え53名で年度末を迎えました。入院・手術等での長期欠席などはありましたが、利用延べ人数は11,505名、前年度比101.6%と微増しました。

また、利用者の障害状況を表す障害支援区分は、前年度平均4.4から平均4.7と上昇しました(区分が高いほうが重度)。そのため利用料金収入は97,601,374円から102,477,236円と前年度比105%となりました。

活動としては、全員が年3回の社会体験外出、個々の特性に合わせた4つのグループ編成(作業系、運動系、芸術系、リラックス系)での活動が定着しました。また今年度は4名の方の成人を盛大に祝うことができました。

《就労継続支援》

利用者に変動はなく、1日あたりの平均利用者数は前年度とほぼ同様となっています。作業はオイルフィルターの組み立て、清掃、はがき折りに取り組みました。作業室の構造化を進め、個々のパーソナルスペースを確保して作業効率を上げる努力をしました。

活動の様子

【社会体験(中華ランチ屋食風景)】



【センター成人式】



【クリスマス会】



【作品展】



【 9 】 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等：障害者総合支援法第5条第14項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	4(3.9)	1	1	6(5.9)

※()は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入(利用料金)	基本報酬
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 送迎加算・食事提供体制加算・福祉・介護職員処遇改善加算
	※H28年度新規 就労移行支援加算、医療連携加算 給食費

項 目		単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	244	244	244	100.0%
	契約者数	人	30	30	31	30	100.0%
	延べ人数	人	5,062	5,243	5,246	4,983	95.0%
	1日平均	人	20.8	21.5	21.5	20.4	94.9%
	稼働率	%	104.2	107.4	107.5	102.1	95.0%
利用料金(自立支援費等収入)		円	42,555,353	45,509,649	45,093,000	44,819,681	98.5%
1人あたりの平均単価		円	8,407	8,680	8,596	8,995	103.6%

○利用者の状況(平成29年3月31日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計				
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区								
年齢別	6	9	2	5	0	8	0	性別	16	14	30				
	16歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上								
障害支援区分別	3	2	3	4	3	0	15	区分	6	5	4	3	2	1	区分未判定
	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1									
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし			
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級					
	12	10	0	2	1	1	6	0	2	0			4	0	

1名が家庭の都合で、1名が就労移行支援事業所へ移行したため、2名が退所しましたが、新たに2名の利用者があり、年度末の契約者は年度当初と同じ30名となっています。病気による長期欠席者がいたため1日当たりの平均利用者数は計画人数の21.5人に届かず20.4人となりました。利用延べ人数が減ったため利用料金収入は27年度より減額となりましたが、前年度にはばたきから一般就労した利用者がいたことに伴う就労移行支援体制加算と、医療的ケアを要する利用者があることに伴う医療連携体制加算により、1人あたりの平均単価は前年度より上がっています。

施設としては、はばたきが利用者にとって楽しい場所であって欲しいとの思いから、施設内の掲示物や日々のラジオ体操を工夫して変えたり、毎月発行する施設便りを利用者が作った小説やおすすめの情報、小ネタなど、利用者が持っているいろいろな情報を発信できる場にしました。

就労支援事業では、震災があった熊本や東北の障がい者施設で製作している製品を仕入れて販売する「応援フェア」を開催したり、発達医療センターの活性化に繋がることを目指して「喫茶わいわい」をリニューアル、トロピカルフェアやクリスマスといった様々なイベントを切れ目なく開催することで事業全体の売上高も増額となり初めて700万円を超え、利用者一人あたりの工賃時間額がアップ(233円→234円)しました。



喫茶わいわい



はばとりっぶ(社会体験)



喫茶係の利用者様

【 10 】 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	事業所管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	15(11.6)	1	1	17(13.6)

※()は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入(利用料金)	基本報酬
	各種加算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 送迎加算(重度)・食事提供体制加算・福祉、介護職員処遇改善加算 人員配置体制加算・リハビリ加算・常勤看護師配置加算
	給食費

項 目		単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	243	244	244	244	100.0%
	契約者数	人	32	30	31	32	106.7%
	延べ人数	人	4,956	4,883	5,110	5,061	103.6%
	1日平均	人	20.4	20.0	20.9	20.7	103.6%
	稼働率	%	102.0%	100.1%	104.7%	103.7%	103.6%
利用料金(自立支援費等収入)		円	79,715,314	80,426,013	83,416,000	83,347,270	103.6%
1人あたりの平均単価		円	16,085	16,471	16,324	16,469	100.0%

○利用者の状況(平成28年9月30日現在)

地域別	浜松市							性別	男	女	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	5	12	2	6	3	3	1				32	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上		13	19		
	3	13	7	8	1	0	0					
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	26	4	1	1	0	0	5.7					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	25	5	1	0	0	27	0	0	0	0	26	0

4月に医療的ケアの必要な利用者(浜北特別支援学校卒)1名、3月に1名(西部特別支援学校卒)の新規利用者を受け入れました。利用者の入院等の欠席はありましたが、全体的には84.4%の出席率を確保し1日平均利用人数は20.7人と前年度より増加しました。

医療的ケアは14名に実施しており、痰吸引の研修(特定対象)を支援員1名が受講しました。また、酸素吸入や呼吸器装着の利用者のプール活動を、安全面に配慮した上で実施しました。

月2回のクラブ活動を継続し、自己表現できる場の拡大を目指しています。活動内容は、ブログにて紹介したり、センター内や福祉講演会会場に写真展を開催しました。その他、スノーズレンを週1回実施し、様々な光の変化を楽しんだり、リラクゼーションできる場を提供しました。特に、アクティブスノーズレン(動きのあるもの)を導入し、エアーマット、トランポリン、ボールプール、パラシュートなどを利用し、振動、揺れの感覚を楽しんでいます。

また、新規に、重症心身障害児(者)対応介護従事者養成研修の実習受け入れ施設として、実習生を受け入れました。

新幹線乗車体験



呼吸器装着中の利用者のプール活動



【 11 】 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等:障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	4(3.3)	兼務	5(4.3)

※()は常勤換算

項 目		単位	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	対前年度比
施設利用状況	実施日数	日	246	244	244	245	100.4%
	契約者数	人	67	64	63	58	90.6%
	延べ人数	人	3,773	3,653	3,640	3,879	106.2%
	1日平均	人	15.3	15.0	14.9	15.8	105.3%
	稼働率	%	100.2	99.8	100.1	105.6	105.8%
利用料金(補助事業等収入)		円	19,661,000	19,003,000	19,033,000	20,179,200	106.2%

○利用者の状況(平成29年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	15	16	4	6	1	15	0	1			58	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女		
	0	6	3	8	8	1	32		22	36		
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分未判定					
	3	3	2	5	3	0	42					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	24	20	4	3	3	0	1	1	2	0	1	1

契約者数58名のうち、65歳以上の方が32名と、全体の半数以上を占めました。
 教室活動としては、笑いヨガや歴史、パソコンなど10教室を実施し、大変好評でした。
 重点項目とした福祉交流会の拡充では、従来の小中学校だけではなく、聖隷クリストファー大学社会福祉学科の学生と初めて交流し、利用者の方にとって大きな刺激となりました。また、実習生やボランティアの受け入れも積極的にいき、大学生3名の社会福祉士実習と、身体障害者福祉センター事業として実施した子どもボランティアを延べ12名受け入れました。
 各種の作品展にも積極的に参加しました。12月にはプレ葉ウォークで行われた障害者週間の街頭キャンペーンに参加し、同時に行われていた作品展に多くの作品を出品しました。また、同時期に中区役所で行われた作品展や、2月に遠鉄百貨店のギャラリー・ロゼで行われた作品展にも出品をしました。活動の一環として、それぞれの作品展に見学に出掛けました。
 オルゴールの活動の様子は、月1～2回程度ブログに載せて、施設外にも周知するようにしました。

「オルゴール」活動の様子

教室活動
(笑いヨガ)



福祉交流会
(聖隷クリストファー大学)



障害者週間街頭キャンペーン
(プレ葉ウォーク)



平成28年4月1日～平成29年3月31日

【 12 】 身体障害者福祉センター

【根拠法令等:身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	221	232	237	240	103.4%
	延べ人数	人	2,000	2,062	2,415	2,194	106.4%
	1回平均	人	9.0	8.9	10.2	9.1	102.9%
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	49	54	51	40	74.1%
	延べ人数	人	580	516	612	465	90.1%
	1回平均	人	11.8	9.6	12.0	11.6	121.7%

講座として、水泳、健康吹き矢、書道、アート・アートなど12講座を、240回実施し、延べ2,194人の参加がありました。前年度特別講座として実施した「親子スポーツ」講座が好評であったため本年度より定期講座とし、年間12回、延べ196人の参加がありました。

5月には書道展を遠鉄百貨店ギャラリー・ロゼにて開催し、6日間で延べ1,902人の方が鑑賞してくださいました。他に、リブロス笠井で行われた作品展にも出展をしました。7月には16ミリフィルム上映会を実施し、延べ122人の参加者がありました。2月20日から3月13日まで友愛のさと作品展やギャラリー・ロゼ作品展に書道、編み物、アート・アートの講座から出展しました。

【 13 】 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

項 目		単位	平成26年度 実績	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	対前年度比
体 育 館	センター内利用	利用日数	172	199	200	194	97.5%
		延べ利用者数	6,162	8,014	6,000	9,100	113.6%
		1日平均	35.8	40.3	30.0	46.9	—
一 般 開 放	センター内利用	利用日数	40	51	50	50	98.0%
		延べ利用者数	149	106	200	71	67.0%
		1日平均	3.7	2.1	4.0	1.4	—
団 体 貸 出	一般開放	利用日数	161	150	150	181	120.7%
		延べ利用者数	8,335	7,109	8,000	6,578	92.5%
		1日平均	51.8	47.4	53.3	36.3	—
体 育 館 合 計		利用者数	14,646	15,229	14,200	15,749	103.4%

プ	センター内利用	利用日数	110	124	100	135	108.9%
		延べ利用者数	2,358	2,588	2,100	2,842	109.8%
		1日平均	21.4	20.9	21.0	21.1	—
ル	一般開放	利用日数	146	215	170	170	79.1%
		延べ利用者数	1,617	1,834	2,200	2,210	120.5%
		1日平均	11.1	8.5	12.9	13.0	—
プ	団体貸出	利用日数	146	147	150	143	97.3%
		延べ利用者数	1,617	1,554	1,600	1,299	83.6%
		1日平均	11.1	10.6	10.7	9.1	—
プ		利用者数	5,592	5,976	5,900	6,351	106.3%

体育館・温水プールは、センターの各施設での利用、在宅の障害児者への開放、障害児者団体への貸し出しを行いました。体育館については、定期的に利用している団体もあり、利用日数が前年度より増加しました。

プールの一般開放は、昨年度から重点項目に挙げ、7月から9月までの土・日曜日に実施しました。延べ利用者数が前年度より増加しました。体育館・温水プールともに概ね予定通りの利用となっています。

5月には体育館で土曜日にボッチャ・ミニ大会を実施し、46人の参加がありました。

Ⅲ 理事会・評議員会・監査の開催状況

【 1 】 理事会・評議員会

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成28年5月26日(木) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	6人	決議事項 ア 平成27年度事業報告 イ 平成27年度決算報告 ウ 評議員の委嘱
	第2回 平成29年1月30日(月) 場所：浜松市役所 第5委員会室	6人	決議事項 ア 定款の一部変更 イ 評議員選任・解任委員会の設置及び運営細則の制定 ウ 育児休業、介護休業に関する規程の一部改正 エ 就業規程等の一部改正 オ 平成28年度補正予算 カ 評議員選任・解任委員会委員の選任
	第3回 平成29年3月28日(火) 場所：浜松市役所 第3委員会室	5人	決議事項 ア 児童発達支援事業所の整備 イ 平成28年度補正予算 ウ 会計規程の一部改正 エ 就業規程等の一部改正 オ 給与規程等の一部改正 カ 再雇用職員就業規程の全部改正 キ 再就職した職員の就業に関する規程の廃止 ク 平成29年度事業計画 ケ 平成29年度予算 コ 評議員候補者の選定 サ 評議員選任・解任委員会委員の選任 シ 施設長の任命
(2) 評議員会	第1回 平成28年5月17日(火) 場所：浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	8人	決議事項 ア 平成27年度事業報告 イ 平成27年度決算報告

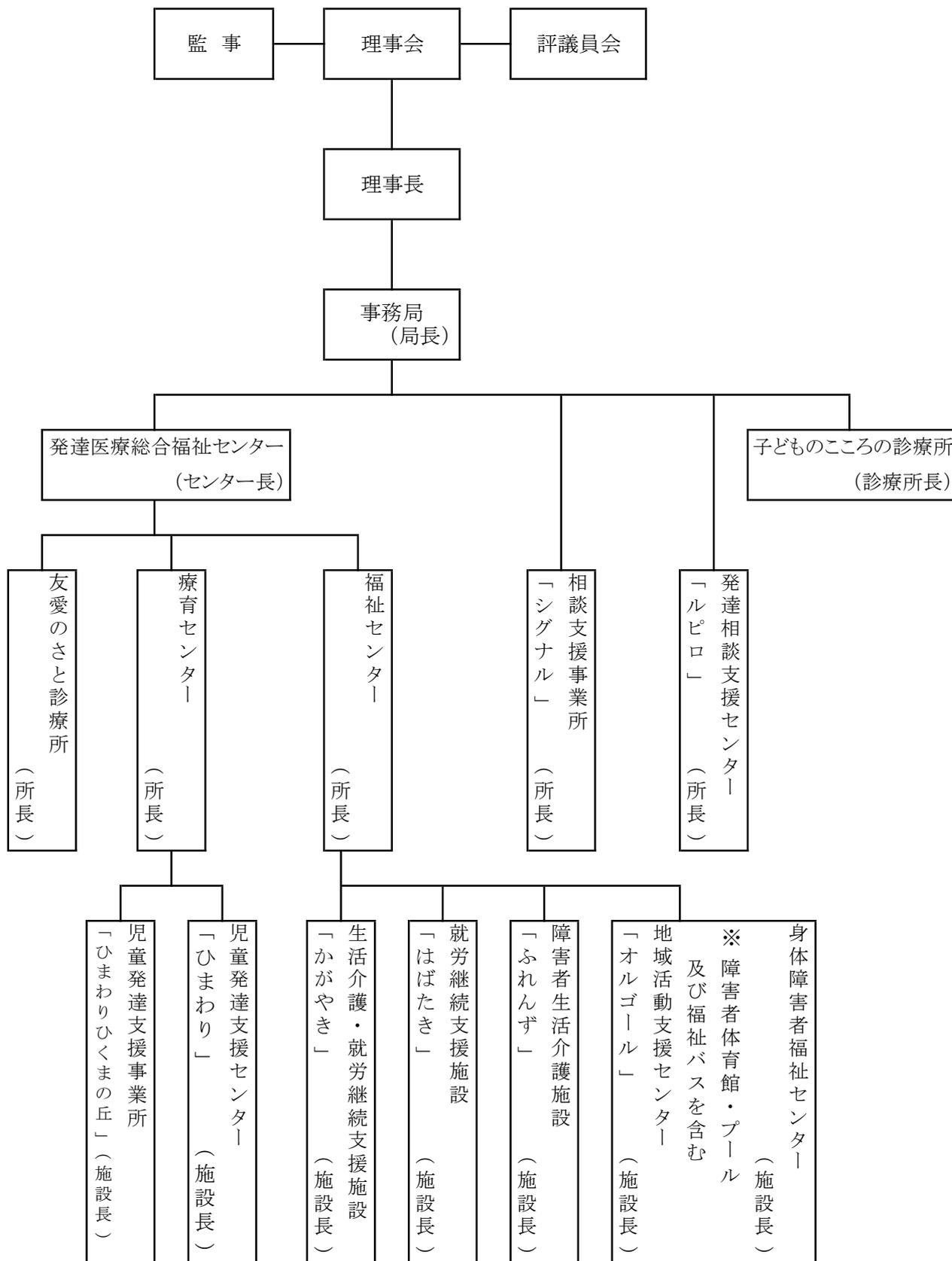
(2) 評議員会	第2回 平成29年1月26日(木) 場所：浜松市役所 第4委員会室	9人	決議事項 ア 定款の一部変更 イ 平成28年度補正予算
	第3回 平成29年3月27日(月) 場所：浜松市役所 第3委員会室	8人	決議事項 ア 児童発達支援事業所の整備 イ 平成28年度補正予算 ウ 平成29年度事業計画 エ 平成29年度予算 オ 理事の選任 カ 監事の選任

【 2 】 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1)期末監査	平成28年5月13日(金)	法人監事	平成27年度決算監査(会計及び業務監査)
(2)中間監査	平成28年11月10日(木)	法人監事	平成28年度中間監査

IV 法人組織・職員構成

【 1 】 法人組織



【 2 】 職員構成

(平成29年3月31日現在)

施設等 職種	事務局長				発達医療総合福祉センター										子どものこころの診療所	計
	事務局長	事務局			友愛のさと診療所	療育センター	福祉センター									
		「相談支援事業所 シグナル」	「発達相談支援センター ルピロ」				「児童発達支援センター ひまわり」	「児童発達支援事業所 ひくまの丘」	身体障害者福祉センター	「地域活動支援センター オールゴール」	生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	「就労継続支援施設 はばたき」	「障害者生活介護施設 ふれんず」			
支援員	1	5 (2)	6 (2)	3 (2)	(3)		2 (10)		2 (11)	2 (3)	4 (10)	3 (3)	3 (10)	4 (3)	35 (59)	
医師					3 (12)									2 (5)	5 (17)	
薬剤師								1							1	
保健師		1	1		1									1	4	
看護師					4		1 (1)						1 (2)	1 (1)	7 (4)	
臨床心理士			(1)	4 (5)		6 (4)	1 (1)	1						2 (4)	14 (15)	
診療放射線技師					1										1	
臨床検査技師					1										1	
言語聴覚士						3								2 (1)	5 (1)	
理学療法士						4							(1)		4 (1)	
作業療法士						3 (1)	1				1				5 (1)	
視能訓練士						1									1	
管理栄養士							(1)								(1)	
保育士			3 (1)				9 (17)	2 (1)						1	15 (19)	
計	1	6 (2)	10 (4)	7 (7)	10 (15)	17 (5)	14 (30)	3 (1)	3 (11)	2 (3)	5 (10)	3 (3)	4 (13)	13 (14)	98 (118)	

※ ()内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 産休・育休の代替職員は含まれていない

○ 資格保有者数

社会福祉士		2	6	2	1		1 (1)		(1)	1	1 (3)	1	1	4	20 (5)
精神保健福祉士				1 (1)							(1)			3	4 (2)
介護福祉士			2				1 (1)		2	1 (1)	(2)	1	3 (8)		10 (12)

※ ()内の数字は再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き

※ 重複資格保有者を含む